

令和5年度学校評価アンケートの分析と改善策

滋賀県立伊吹高等学校

分析	高い評価（A評価）	課題のある部分			
教職員	<ul style="list-style-type: none"> ・特色ある学校づくり ・基本的な生活習慣の確立 ・集団規律の確保 ・進路指導の充実 ・生徒の自主性の伸長 ・部活動での達成感 ・朝読書や図書委員会活動の活性化 ・保護者対応や電話対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた発展的な学力の伸長 ・生徒の健康や安全についての情報提供や指導 ・環境学習に関する積極的な取り組み ・ゴミの分別や持ち帰りの指導 			
	<table border="1"> <tr> <td>特色</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・体育コース・充実クラス・発展クラスの特徴を活かしたカリキュラム構成 ・活発な部活動 ・挨拶の励行 ・地域と関連づけた総合的な探究の時間 </td> </tr> </table>	特色	<ul style="list-style-type: none"> ・体育コース・充実クラス・発展クラスの特徴を活かしたカリキュラム構成 ・活発な部活動 ・挨拶の励行 ・地域と関連づけた総合的な探究の時間 	<table border="1"> <tr> <td>課題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の意義や学習の動機付け ・学びに向かう力の育成 ・家庭学習の充実 </td> </tr> </table>	課題
特色	<ul style="list-style-type: none"> ・体育コース・充実クラス・発展クラスの特徴を活かしたカリキュラム構成 ・活発な部活動 ・挨拶の励行 ・地域と関連づけた総合的な探究の時間 				
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の意義や学習の動機付け ・学びに向かう力の育成 ・家庭学習の充実 				
保護者・関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・体育コース・充実クラス・発展クラスの特徴を活かした教育活動 ・学年に応じた適切な進路指導 ・集団規律の確保 ・丁寧な保護者対応や電話対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会活動を通じた図書館利用促進の取り組み ・教科やLHRでの健康に関する情報提供 ・省資源やリサイクルの取り組み ・目標管理 			
生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動での成長 ・挨拶の励行 ・生徒に寄り添った相談体制 ・丁寧な進路相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲の向上や学力向上への粘り強さ ・家庭学習の確保 ・興味・関心を引き出し、主体的に学べる授業の工夫 			
分析	<p>・全体として、生徒・保護者等関係者・教職員による評価は、項目により多少の差はあるもののおおむね高く、教職員が学校教育目標を意識しながら教育活動にあたっていることや本校の取り組みが一定理解されているものと考えられる。</p> <p>・本校の校是である「当たり前のことをあたりまえに」を身をもって、基本的な生活習慣の確立や挨拶・礼儀・マナーを通じて実践していることが、大人へと成長するこの高校時代の基礎作りになっていると考える。</p> <p>・部活動等の自主活動は多くの生徒が熱心に取り組み、日々成長を感じているようである。</p> <p>・学習面においては、家庭学習の不足が目立ち、教員・生徒が共に学習の意義や目的、学ぶことの喜びを共有するとともに、目標管理をして、日々成長を感じられるよう学力向上に取り組んでいく。</p> <p>・地域と共にある学校として、総合的な探究の時間をはじめ、部活動や生徒会活動も含め、地域に貢献できる人材育成に取り組んでいく。</p>				

令和5年度 伊吹高等学校学校評価 T=教職員向け S=生徒向け P=保護者向け 項目

番号	1	評価項目	学校は、体育コース、学力発展クラスおよび学力充実クラスを設け、それぞれの特色を打ち出すことで、生徒や保護者の期待に応える教育をしている。				評定	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-1		学校は、体育コース、学力発展クラスおよび学力充実クラスを設け、それぞれの特色を打ち出すことで、生徒や保護者の願いに応える教育をしている。	29	26 90%	3 10%	0 0%	0 0%	A
S-1		伊吹高校には他の高校にはない特色があり、活発に学校生活を送っている生徒が多い。	341	154 45%	133 39%	46 14%	8 2%	A
S-21		私は伊吹高校で高校生活が送れて、良かったと思う。	341	178 52%	127 37%	27 8%	9 3%	A
P-1		学校は、体育コース、学力発展クラスおよび学力充実クラスを設け、それぞれの特色を打ち出すことで、生徒や保護者の願いに応える教育をしている。	251	137 55%	87 35%	25 10%	2 1%	A

番号	2	評価項目	学校は、地域の人々や中学生に本校の取り組みと成果をわかりやすく伝えようと努力している。				評定	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-2		学校は、地域の人々や中学生に本校の取り組みと成果をわかりやすく伝えようと努力している。	29	22 76%	7 24%	0 0%	0 0%	A
P-2		学校は、地域の人々や中学生に本校の取り組みと成果を積極的に伝える努力をしている。	251	84 34%	114 45%	49 20%	4 2%	B

番号	3	評価項目	基礎・基本の定着のため、少人数指導など、授業方法・授業内容を工夫している。				評定	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-3		基礎・基本の定着のため、少人数指導など、授業方法・授業内容を工夫している。	29	18 62%	10 35%	1 3%	0 0%	A
S-2		授業は主体的に(自らが進んで)学べるように、いろいろな工夫がされている。	341	117 34%	153 45%	62 18%	9 3%	B
S-3		授業が、興味・関心をひくものであり、納得できる学習の評価がされている。	341	113 33%	161 47%	59 17%	8 2%	B
P-3		基礎・基本の定着のため、少人数教育を行うなど、授業方法・内容を工夫している。	251	75 30%	130 52%	38 15%	8 3%	B

番号	4	評価項目	学校は、個に応じて発展的な学力をつけている。				評定	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-4		学校は、個に応じて発展的な学力をつけている。	29	21 72%	6 21%	2 7%	0 0%	A
S-19		私は本校に入学し、家庭で学習する習慣が身についた。	341	121 36%	120 35%	70 21%	30 9%	B
P-4		学校は補習や学習会など、発展的な学力をつける場や機会を設けている。	251	100 40%	109 43%	39 16%	3 1%	A

番号	5	評価項目	基本的生活習慣確立のため、遅刻ゼロ年間90%を目標に取り組んでいる。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T- 5		基本的生活習慣確立のため、遅刻ゼロ年間90%を目標に取り組んでいる。	29	24 83%	5 17%	0 0%	0 0%	A
S- 4		遅刻や服装・頭髪、挨拶などの指導が行われている。	341	275 81%	53 16%	11 3%	2 1%	A
P- 5		基本的生活習慣確立のため、遅刻ゼロ年間90%以上を目標に取り組んでいる。	251	129 51%	82 33%	36 14%	4 2%	A

番号	6	評価項目	集団生活の規律を守ることにより、より高いレベルで高校生活が送れるよう指導している。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T- 6		集団生活の規律を守ることにより、より高いレベルで高校生活が送れるよう指導している。	29	20 69%	9 31%	0 0%	0 0%	A
S- 5		交通マナーなど、社会のルールが身につくような指導が行われている。	341	210 62%	98 29%	28 8%	5 2%	A
S-18		私は本校に入学し、自分から気持ちのよいあいさつをすることを心がけるようになった。	341	221 65%	93 27%	23 7%	4 1%	A
P- 6		集団生活の規律を守ることにより、より高いレベルで高校生活が送れるよう指導している。	251	117 47%	94 38%	35 14%	5 2%	A

番号	7	評価項目	いじめのない学校作りを進め、早期発見と速やかな対応がとれるよう取り組んでいる。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T- 7		いじめのない学校作りを進め、早期発見と速やかな対応がとれるよう取り組んでいる。	29	23 79%	6 21%	0 0%	0 0%	A
S- 6		いじめのない学校作りを進め、安心・安全な学校となるよう努めている。	341	179 53%	116 34%	37 11%	9 3%	A
S-15		生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれる先生がいる。	341	200 59%	104 31%	30 9%	7 2%	A
P- 7		いじめのない学校作りを進め、早期発見と速やかな対応がとれるよう努めている。	251	73 29%	116 46%	54 22%	8 3%	B

番号	8	評価項目	進路選択のために必要な情報を提供し、適切な職業観の育成に努めている。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T- 8		進路選択のために必要な情報を提供し、適切な職業観の育成に努めている。	29	23 79%	6 21%	0 0%	0 0%	A
S- 7		進路に関するLHRや学校行事などで、将来の職業や働く意義について考える機会がある。	341	212 62%	106 31%	20 6%	3 1%	A
S- 8		先生は、進路についての適切なアドバイスをしてくれる。	341	203 60%	109 32%	25 7%	4 1%	A
P- 8		進路選択のために必要な情報を提供し、適切な職業観の育成に努めている。	251	81 32%	125 50%	40 16%	5 2%	B

番号	9	評価項目	学年に応じた説明会や実力テスト、模擬試験等の行事を企画、実施している。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-9		学年に応じた説明会や実力テスト、模擬試験等の行事を企画・実施し、生徒の自己実現を支援する進路指導を行っている。	29	24 83%	5 17%	0 0%	0 0%	A
P-9		学年に応じた説明会や実力テスト、模擬試験等の行事を企画、実施している。	251	109 43%	113 45%	27 11%	2 1%	A

番号	10	評価項目	生徒の自主性を高めるため、生徒会活動および各種委員会活動の活性化に積極的に取り組んでいる。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-10		生徒の自主性を高めるため、生徒会活動および各種委員会活動の活性化に積極的に取り組んでいる。	29	24 83%	5 17%	0 0%	0 0%	A
S-9		生徒会活動は、積極的に行われている。	341	174 51%	119 35%	41 12%	7 2%	A
P-10		生徒会活動および各種委員会活動に積極的に取り組んでいる。	251	89 36%	115 46%	44 18%	3 1%	B

番号	11	評価項目	部活動で生徒に達成感を持たせることにより、さらなる学校の活性化を進めている。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-11		部活動で生徒に達成感を持たせることにより、さらなる学校の活性化を進めている。	29	25 86%	4 14%	0 0%	0 0%	A
S-10		部活動は、活発に行われている。	341	281 82%	45 13%	10 3%	5 2%	A
S-20		私は部活動に熱心に取り組んだ。	341	219 64%	73 21%	28 8%	21 6%	A
P-11		部活動で生徒に達成感を得させることにより、さらなる学校の活性化を進めている。	251	105 42%	93 37%	44 18%	9 4%	B

番号	12	評価項目	年間を通じて朝の読書に取り組み、読書習慣を確立し、継続させる指導を行っている。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-12		年間を通じ朝の読書に取り組み、読書習慣を確立し、継続させる指導を行っている。	29	26 90%	3 10%	0 0%	0 0%	A
S-11		朝の8分間の活動を行うことには意義がある。	341	171 50%	105 31%	43 13%	22 7%	A
P-12		年間を通じ朝の読書時間を確保し、読書習慣を確立させる指導を行っている。	251	75 30%	129 51%	44 18%	3 1%	B

番号	13	評価項目	図書委員会活動を通して、生徒の活用を高める図書館運営を行っている。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-13		図書委員会活動を通して、生徒の活用を高める図書館運営を行っている。	29	26 90%	3 10%	0 0%	0 0%	A
P-13		図書委員会活動を通して、生徒の活用を高める図書館運営を行っている。	251	55 22%	126 50%	64 26%	6 2%	B

番号	14	評価項目	生徒の健康・安全指導について校内連携を強化し、積極的に実施している。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-14		生徒の健康・安全指導について校内連携を強化し、積極的に実施している。	29	22 76%	6 21%	1 3%	0 0%	A
S-13		けがをしたり事故に遭ったときなどは、適切な処置をしてもらえる。	341	227 67%	85 25%	22 7%	7 2%	A
P-14		生徒の健康・安全指導について校内連携を強化しながら、積極的に実施している。	251	84 34%	110 44%	50 20%	7 3%	B

番号	15	評価項目	生徒の健康意識を高めるよう、教科・LHR等において、情報を適切に提供している。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-15		生徒の健康意識を高めるよう、教科・LHR等において、情報を適切に提供している。	29	19 66%	9 31%	1 3%	0 0%	A
S-12		授業や学校行事、部活動等で自分の健康管理について気を配る機会がある。	341	155 46%	137 40%	40 12%	9 3%	A
P-15		教科・LHR等において、健康についての情報を適切に提供している。	251	70 28%	110 44%	65 26%	6 2%	B

番号	16	評価項目	生徒が明るく生き生きと生活できる学級経営・学校づくりに努めている。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-16		人権に関する課題や指導について職員研修を実施している。	29	22 76%	7 24%	0 0%	0 0%	A

番号	17	評価項目	生徒の人権意識が高まるよう、組織的、計画的に人権教育を行っている。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-17		生徒の人権意識が高まるよう、組織的、計画的に人権教育を行っている。	29	19 66%	10 35%	0 0%	0 0%	A
S-14		LHRや学年行事などで、命や人権の大切さを学習する機会がある。	341	226 66%	93 27%	20 6%	2 1%	A
P-16		人権アンケートや人権LHR等により、人権教育を組織的・計画的に行っている。	251	69 28%	122 49%	53 21%	7 3%	B

番号	18	評価項目	環境学習を、学校行事、特別活動、教科学習に取り入れ、積極的に行っている。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-18		環境学習を、学校行事、特別活動、教科学習に取り入れ、積極的に行っている。	29	13 45%	14 48%	2 7%	0 0%	A
P-17		環境学習を、学校行事、特別活動、教科学習に取り入れ、積極的に行っている。	251	75 30%	125 50%	46 18%	5 2%	B

番号	19	評価項目	省資源やリサイクル・リユースの観点から、ゴミの徹底した分別や持ち帰りに取り組んでいる。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-19		省資源やリサイクル・リユースの観点から、ゴミの徹底した分別や持ち帰りに取り組んでいる。	29	13 45%	13 45%	3 10%	0 0%	A
S-16		ゴミの分別や減量化など、環境を守る取り組みが行われている。	341	156 46%	118 35%	54 16%	13 4%	A
S-17		教室は掃除がいきとどき、整理・整頓されている。	341	163 48%	128 38%	42 12%	8 2%	A
P-18		地球環境温暖化防止の観点から、ゴミの徹底した分別に取り組み、省資源、リサイクルの重要性を教えている。	251	54 22%	126 50%	61 24%	10 4%	B

番号	20	評価項目	生徒の学習環境を整え、施設設備等の点検を計画的に行い適切に管理している。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-20		生徒の学習環境を整え、施設設備等の点検を計画的に行い適切に管理している。	29	20 69%	9 31%	0 0%	0 0%	A
P-19		施設設備等について、生徒の安全に配慮し、適切に管理している。	251	79 32%	121 48%	43 17%	8 3%	B

番号	21	評価項目	電気・ガス・水道の使用状況を定期的に点検し、可能な限りエコ製品を購入するなど、環境に配慮しつつ効率的な予算執行を行っている。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-21		電気・ガス・水道の使用状況を定期的に点検し、可能な限りエコ製品を購入するなど、環境に配慮しつつ効率的な予算執行を行っている。	29	20 69%	9 31%	0 0%	0 0%	A
P-20		電気・ガス・水道の使用について節約に努めながら適切に行い、学習環境の整備等、効率的な予算執行を行っている。	251	64 26%	123 49%	60 24%	4 2%	B

番号	22	評価項目	教職員は、保護者等の来校や電話に対して丁寧な対応をしている。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-22		教職員は、保護者等の来校や電話に対して丁寧な対応をしている。	29	24 83%	5 17%	0 0%	0 0%	A
P-21		教職員は、保護者等の来校や電話に対して丁寧な対応をしている。	251	122 49%	92 37%	31 12%	6 2%	A

番号	23	評価項目	PTAや地域と連携し、よりよい学校づくりを目指している。				評価	
アンケート番号		調査項目	回答数				ランク	
			計	4	3	2		1
T-23		PTAや地域と連携し、よりよい学校づくりを目指している。	29	20 69%	9 31%	0 0%	0 0%	A
P-22		PTAや地域と連携し、よりよい学校づくりを目指している。	251	87 35%	112 45%	47 19%	5 2%	B

- ① 今年度は新型コロナウイルスの感染法上の分類を5月8日から、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられ、これに伴って学校教育活動がほぼ以前の状態に戻り、制限なく実施できてきた。
特に授業改善に関する項目では、教育DX化が求められている中、2学年の生徒がBYODで個人端末を持つことによりタブレット端末を活用した授業は一定程度前進することができた。
ICT活用に関する職員研修を実施したが、活用が苦手な先生にまで広げることやより高度な活用につながるよう、着実に取り組みを行い生徒の学習状況に関するアンケート結果によれば、家庭学習時間が不足している生徒が一定数いることや中長期的な目標設定や日単見受けられる。学習の目的や学が意義をしっかりと確認し、自ら学びに向かい、自身の可能性を伸ばして希望進路を実現していけるようまた発展的な力をつけていくため一昨年度より「555プラン」と銘打って取り組みを始め、今年度は、現時点において1名ではあるが、公立(県立)大学への進学結果を出すことができた。
- ② 生徒指導、部活動は、毎年高評価をいただいている。しかしながら、保護者アンケートの自由記述欄では厳しいご意見もあった。
基本的な生活習慣の確立のために、改めて時間管理をしっかり行い、当たり前のことを当たり前に行うよう粘り強く指導している。
- ③ 健康・安全指導、図書関係、環境に関する項目は、生徒会活動とも相まって活動を活発化させるとともに取組の情報発信に努めたい。
- ④ 保護者アンケートで、学校の様子がわからないのご指摘があった。情報発信について、これまで以上に、HPやマチコミ、Classiを活用し地域と共にある学校として、地域と連携している様々な取組について、より力を入れて情報発信し学校外のリソースも活用できるように努める。